

博多湾底質調査結果（速報値）について

令和6年8月に福岡市が実施した博多湾の底質調査結果（速報値）を示します。

令和6年8月6日採泥

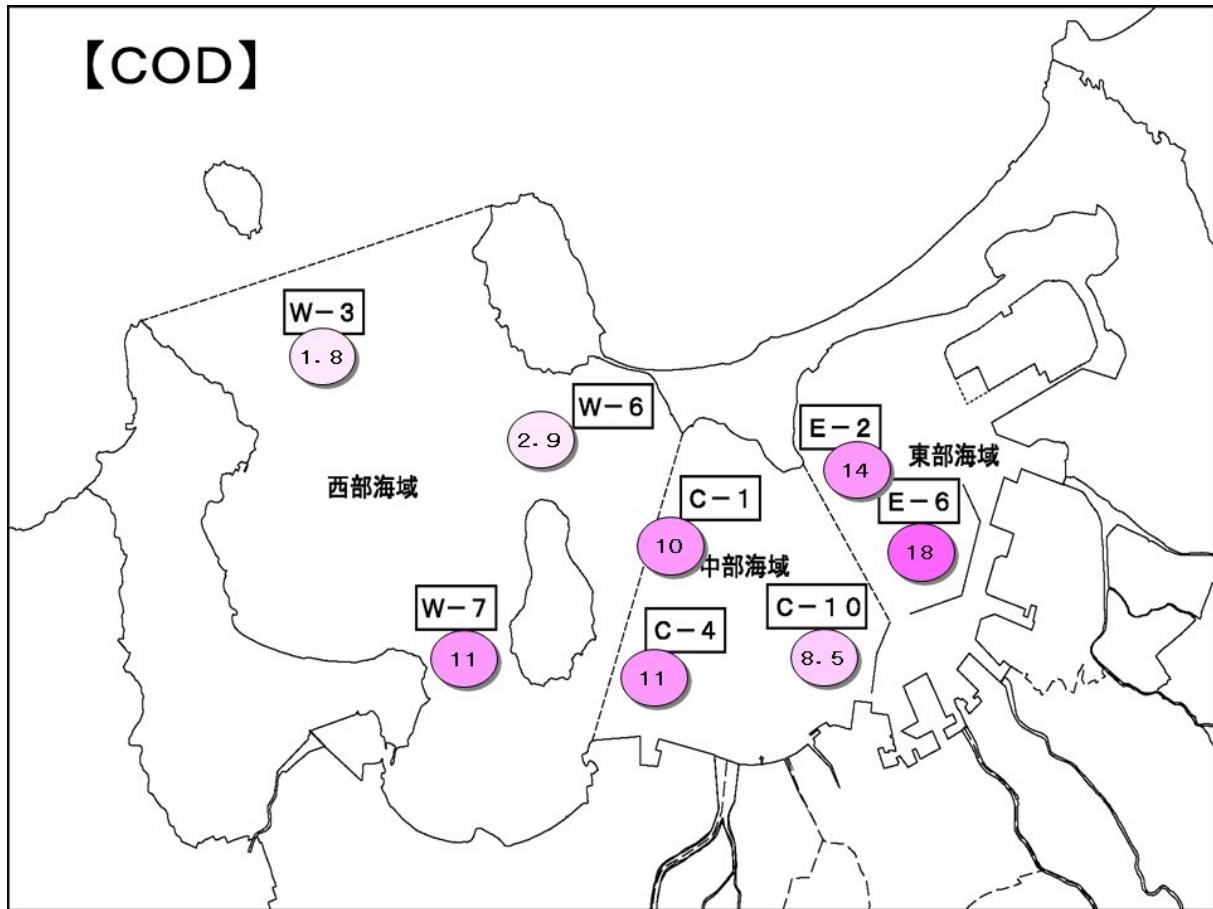
項目	東部海域		中部海域			西部海域		
	E-2	E-6	C-1	C-4	C-10	W-3	W-6	W-7
pH	7.7	7.9	7.9	7.8	7.8	7.9	8.0	7.9
COD (mg/g)	14	18	10	11	8.5	1.8	2.9	11
乾燥減量 (%)	62	63	51	52	46	23	32	43
強熱減量 (%)	10	10	7.2	8.0	5.7	1.7	3.7	6.0
硫化物 (mg/kg)	170	310	160	96	180	22	98	190
有機炭素 (mg/g)	17	18	12	14	9.0	2.6	7.5	12
全窒素 (mg/kg)	1600	2000	1300	1400	880	230	230	1000
全りん (mg/kg)	570	590	540	550	430	380	530	600
カドミウム (mg/kg)	0.1	0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.2
シアン化合物 (mg/kg)	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5
鉛 (mg/kg)	18	19	15	14	9.6	3.6	3.4	12
総クロム (mg/kg)	100	73	52	57	83	15	25	84
六価クロム (mg/kg)	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
ひ素 (mg/kg)	8	9	8	8	7	5	5	7
総水銀 (mg/kg)	0.22	0.24	0.14	0.20	0.29	<0.02	0.04	0.10
アルキル水銀化合物 (mg/kg)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
PCB (mg/kg)	<0.005	0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

底質を示す指標には様々な種類がありますが、底質悪化の主要因である有機物の指標として化学的酸素要求量（COD）や硫化物があります。

化学的酸素要求量（COD=Chemical Oxygen Demand）：有機物（=汚れ成分）を分解するために必要な酸素の量を表しています。CODが高いほど、有機物が多く底質が悪化しているといえます。

硫化物：有機物を分解するのに酸素が使われますが、酸素が不足すると硫酸イオンの酸素が使われ、結果として硫化物ができます。硫化物が高いほど、酸素が不足してしまうくらい有機物が多く、底質が悪化しているといえます。

【COD】



【硫化物】

